

令和 3 年 度
事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

社会福祉法人
埼玉県身体障害者福祉協会
埼玉県障がい者共同作業所

はじめに

令和3年度は、昨年から続く新型コロナウイルス感染防止の対応に追われる年度であった。埼玉協においては、前年に続き社会参加推進事業や各部会事業の大半が、また温泉療養においても中止せざるを得なかった一年であった。その中で展示規模を縮小して美術展覧会を行う事が出来たのは喜ばしい限りであった。

各市町村福祉会の活動状況においても、会員の減少に加え高齢化により満足いく活動を行う事が出来にくくなって来ている。

このような状況の中にあつて、埼玉協と各市町村福祉会は非常に厳しい財政や組織運営上の課題に直面している。課題解決に向け、埼玉協のより一層の事業展開と各福祉会の基盤整備及び会員の増強に、今年度も両者一丸となつて取り組む体制を整備したい。

埼玉協の主な事業

1 第67回身体障害者温泉療養 共同募金配分事業 10月19日(火)～21日(木)

参加

場 所 栃木県 那須塩原温泉 エピナール那須

主 催 埼玉県身体障害者福祉協会

*新型コロナウイルス感染防止にともない中止

2 身体障害者福祉のための第63回埼玉県児童生徒美術展覧会

打合せ会 書面にて開催

中央審査会 8月18日(水)

埼玉県障害者交流センター

埼玉県知事賞をはじめ特別賞68点を選考した。

展覧会 10月30日(土)～10月31日(日)

会 場 加須市 大利根文化体育館

特別賞68点を展示

主 催 埼玉県身体障害者福祉協会

共 催 埼玉県美術教育連盟

援 埼玉県、埼玉県議会、埼玉県教育委員会、埼玉県社会福祉協議会、さいたま市、さいたま市議会、さいたま市教育委員会、さいたま市社会福祉協議会、加須市、加須市議会、加須市教育委員会、加須市社会福祉協議会、日本身体障害者団体連合会、埼玉県共同募金会、日本赤十字社埼玉県支部、埼玉縣市町村教育委員会連合会、埼玉県公立小学校校長会、埼玉県中学校長会、埼玉県特別支援学校長会、埼玉県連合教育研究会、朝日新聞さいたま総局、共同通信社さいたま支局、埼玉新聞社、産経新聞社さいたま総局、時事通信社さいたま支局、テレ玉、東京新聞さいたま支局、NHKさいたま放送局、毎日新聞社さいたま支局、読売新聞さいたま支局、株式会社エフエムナックファイブ

協賛校 小学校 865校 444, 544校

中学校	291校	69,264枚
特別支援校	4校	243枚
合計	1,160校	514,051枚

※数字は令和3年度の総トータルです。

出品作品数	85,743人	
入選作品数	17,149人	賞状
うち特選作品数	750人	賞状
うち特別賞作品数	68人	賞状・盾

3 地区別福祉研修会 共同募金配分事業

2月27日(日) 3区本庄市民文化会館

その他の地区はコロナウイルス感染防止にともない中止

4 日本身体障害者団体連合会

第66回 日本身体障害者福祉大会福岡大会

コロナウイルス感染防止にともない中止

5 日本身体障害者団体連合会 関東甲信越静ブロック協議会

令和3年度 春季日身連関東甲信越静ブロック協議会

コロナウイルス感染防止にともないいずれの地域も中止

令和3年度 秋季日身連関東甲信越静ブロック協議会

コロナウイルス感染防止にともないいずれの地域も中止

6 埼玉县委託事業

埼玉県身体障害者結婚相談員設置事業 共同募金配分事業

結婚を希望する身体障害者に対し、結婚に関する各種相談等に応じる。

結婚相談員が月・水・金(浦和合同庁舎)

結婚希望登録者数	男性	201人	女性	45人	計	246人
新規登録者数	男性	3人	女性	3人	計	6人
年間相談件数					計	68件
結婚成立						0組

- ・関東甲信越静ブロック 障害者結婚相談実務担当者連絡会
コロナウイルス感染防止にともない中止
- ・第90回 ふれ愛のつどい交流会 交流 歓談・マッチングカード
コロナウイルス感染防止にともない中止
- ・第91回 ふれ愛のつどい交流会 交流 歓談・マッチングカード
コロナウイルス感染防止にともない中止
- ・令和3年度関東甲信越静ブロック 合同友愛の集い

新型コロナウイルス感染防止にともない中止

- ・第48回 ジャンボひまわりの集い

新型コロナウイルス感染防止にともない中止

7 埼玉県身体障害者相談員活動推進員設置事業

身体障害者相談員の資質の向上と活動の促進を図り、身体障害者福祉の増進に資することを目的として、身体障害者相談員の指導及び研修の企画

推進にあたる身体障害者活動推進員が事務所に常勤している。

権限移譲により、身体障害者相談員は各市町村委嘱となる。

身体障害者相談員委嘱者数 令和3年4月現在

市町村長委嘱	126人
川越市長委嘱	14人
さいたま市長委嘱	15人
合 計	155人

○身体障害者相談員研修会

第1回 身体障害者相談員研修会 コロナウイルス感染防止に伴い中止

第2回 身体障害者相談員研修会 コロナウイルス感染防止に伴い中止

第3回 身体障害者相談員研修会 令和4年2月17日(木)

埼玉県障害者交流センター

「障害者差別解消法について」

埼玉県福祉部障害福祉課 主査畦地 秀樹氏

新型コロナウイルス感染防止に伴い中止

第4回 身体障害者相談員研修会 令和4年2月25日(金)

川越市 やまぶき会館

「障害者差別解消法について」

埼玉県福祉部障害福祉課 主査畦地 秀樹氏

新型コロナウイルス感染防止に伴い中止

○関東甲信越静ブロック身体障害者相談員研修会参加

身体障害者相談員の資質の向上、相談業務の充実、情報交換等を図ることを目的として開催。

新型コロナウイルス感染防止にともない中止

8 埼玉県社会参加推進委託事業

障害者生活訓練事業

- ① 第26回技能講習会 令和3年11月2日(火) 参加者 23人

障害がありながら、自動車を運転する者に対し、運転技能を習得させることにより、交通法規の遵守、事故の防止、安全運転の励行に資することを目的として実施した。

川島町 交通教育センターレインボー埼玉

正しいハンドル操作と運転技能の習得

車のブレーキ特性を理解することをテーマに開催

安全運転技能講習終了証授与

- ② ボウリング教室 令和3年11月14日(日) 参加者 25人
ボウリングで身体全身を使うことにより機能訓練にも効果が期待されるとともに、社会生活に必要な常識やマナー等の習得を促進することにより、障害者の活動範囲の拡大を図ることを目的として実施した。

川越市 ウニクスボウル

- ③ 料理講習会 令和4年2月16日(水)
埼玉県障害者交流センター
「食」をテーマにした講演会
コロナウイルス感染防止に伴い中止

- ④ 歩行訓練 コロナウイルス感染防止にともない中止
身体障害者が日常生活に必要な、訓練・指導を行い、社会参加の促進を図るとともに、障害者の福祉向上を目的とする。
併せて、各地区の障害者が安心して外出できるよう、利用する駅等施設「駐車場・昇降設備・案内表示・スロープ等」のバリアフリー状況調査を4ヵ所で行う。

本年度担当市町村の小鹿野町、入間市、美里町、桶川市は次年度の担当とする。

9 埼玉県共同募金会受配事業

- 1 広報紙発行事業
- 2 結婚相談事業
- 3 身体障害者温泉療養事業
- 4 スポーツ大会事業
- 5 地区別福祉研修会事業
- 6 美術展覧会 楯作成事業

10 埼玉協 年間事業等

- 1 日身連収益事業による一般生活用品の取扱い事業
- 2 官公庁等公共施設に自動販売機の設置事業
- 3 県下小、中学校に画用紙、版画用紙の販売事業
- 4 青い鳥団体傷害補償制度取扱い事業
- 5 J R ジパング倶楽部特別会員取扱い事業

■埼玉協各委員会

○広報委員会 開催

広報紙〔埼玉協〕発行・音声CD作成 共同募金配分事業

No.66 広報紙発行 令和3年8月5日付 委員会開催

県内各市町村福祉会配布、全国の障害者福祉協会配布、
音声CD作成配布

No.67 広報紙発行 令和4年1月17日付 委員会開催

県内各市町村福祉会配布、県内小中学校配布
全国障害者福祉協会配布
音声CD作成配布
ホームページの運用

■ 埼身協 部会活動

● 自動車部会

会員の親睦を図り、身体障害者に対する諸税の減免等、その他運転技能大会を開催し、交通安全思想の普及を図る。

- ① 令和2年度 総会
新型コロナウイルス感染防止にともない中止
- ② 第41回 運転技能競技大会 10月10日(日)
新座市 身体障害者運転能力開発訓練センター 参加者 23人
東園自動車教習所
- ③ 第26回 技能講習会 11月2日(火)
川島町 交通教育センターレインボー埼玉 参加者 23人
「正しいハンドル操作と運転姿勢を習得する・
車のブレーキ特性を理解する」をテーマに開催
安全運転技能講習終了証授与
- ④ 婦人部・自動車部合同研修会及び祈願祭
川島町・金笛しょうゆ学校見学及び坂戸市・聖天宮参拝
参加者 16名
- ⑤ 第25回無事故・無違反者表彰式及び交通法規講習会 3月25日(木)
書面開催
・無事故・無違反者表彰 10年表彰 2人
15年表彰 1人
・運転免許卒業証 2人
- ⑥ 役員会 随時開催 本部広報委員会 随時参加

● 婦人部会

障害婦人の知識と教養向上のため各種事業の開催及び育成強化を図る。

- ① 令和3年度 総会 中止
- ② 手芸講習会 11月5日(木)
埼玉県障害者交流センター
「シールはり絵」 参加者 14人
- ③ 一泊研修会 婦人部会・自動車部会合同研修会 参加者 16人
川島町 金笛しょうゆパーク・坂戸市 五千頭の龍が昇る聖天宮
- ④ 料理講習会 令和4年2月16日(水) 中止
- ⑤ 健康指導教室 令和4年2月6日(日) 中止
- ⑥ 役員会 随時開催 本部広報委員会 随時参加

●青年部会

青年は組織の中核をなす組織であり、次代をになう人物の育成強化を図り
研修会、スポーツ教室（卓球大会）等を開催

- | | |
|--|----------------------|
| ① 令和3年度 総会
埼玉県障害者交流センター | 6月6日（日）
中止 |
| ② 青年部育成料理教室
千葉県野田市 清水公園 | 中止 |
| ③ ボウリング教室
川越市南古谷 ユニクスボウル | 11月14日（日）
参加者 25人 |
| ④ 研修会 | 9月19日（日）
中止 |
| ⑤ スポーツ大会 共同募金配分事業
第38回 卓球大会
埼玉県障害者交流センター 体育館 | 4年2月6日（日）
中止 |
| ⑥ 役員会 随時開催 本部広報委員会 | 随時参加 |

1.1 令和3年度 理事会・評議員会・監査会開催報告

(1) 理事会開催

第1回

- | | |
|--------|---|
| 1 日 時 | 令和3年5月27日（木）午前10時から |
| 2 会 場 | 県障害者交流センター ホール |
| 3 議 案 | 第1号議案 令和2年度事業報告について
第2号議案 令和2年度決算及び監査報告について
第3号議案 会長及び副会長、常務理事の選定について
第4号議案 常設委員会及び部会の担当委員について |
| 4 報告事項 | 定款変更について |

第2回

- | | |
|--------|---|
| 1 日 時 | 令和3年7月28日（水） <u>午前10時から</u> |
| 2 会 場 | 県障害者交流センター 第3、4研修室 |
| 3 議 案 | 第1号議案 今後の事業計画について
① 温泉療養事業の開催について
② 各部会活動について
第2号議案 選任解任委員の選出について |
| 4 報告事項 | 毛呂山町身体障害者福祉会の休会について
東秩父村・鴻巣吹上福祉会の解散について
美里町身体障害者福祉会の解散について
飯能市福祉会の会長交代について |

皆野町身体障害者福祉会の会長交代について
(予定) 東秩父村身体障害者福祉会の解散について
63回美術展覧会について(進捗状況・画用紙販売等)
令和3年4月1日より適用された社会福祉法人会計基準の
制定に伴う会計規定についての一部改正

第3回

- | | | | |
|---|------|---|--|
| 1 | 日 | 時 | 令和3年10月15日(金) 午前10時から |
| 2 | 会 | 場 | 県障害者交流センター 第1・2研修室 |
| 3 | 議 | 案 | 第1号議案 分担金について
第2号議案 令和3年度生活訓練事業の実施について
第3号議案 選任解任委員の選出について
第4号議案 共同作業所・修繕積立金取りくずしについて |
| 4 | 報告事項 | | ●令和3年度 秋季日本身体障害者団体連合会関東甲信越静岡ブロック協議会代表者会議の提案議題について
●美術展覧会会場の下見報告について |
| 5 | その他 | | ●令和4年度、温泉療養について |

第4回

- | | | | |
|---|------|---|---|
| 1 | 日 | 時 | 令和4年3月16日(水) 午前10時から |
| 2 | 会 | 場 | 県障害者交流センター 第1、2会議室
中止(書面決議) |
| 3 | 議 | 案 | 第1号議案 令和3年度補正予算(案)について
第2号議案 令和4年度事業計画(案)について
第3号議案 令和4年度収支予算(案)について
第4号議案 評議員の招集について
第5号議案 定款の変更について
第6号議案 諸規程の改正について |
| 4 | 報告事項 | | (1) 令和4年度分担金について
(2) 業務執行状況の報告について |
| 5 | その他 | | 共同作業所、積立金取り崩しについて等 |

(2) 評議員会開催

定時評議員会 書面開催

- | | | |
|---|--------------------------|-------------------|
| 1 | 評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容 | |
| | 第1号議案 | 令和2年度事業報告について |
| | 第2号議案 | 令和2年度決算及び監査報告について |
| | 第3号議案 | 理事及び監事の選任について |

第2回評議員会

1 評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 令和3年度補正予算(案)について

第2号議案 令和4年度事業計画(案)について

第3号議案 令和4年度収支予算(案)について

第4号議案 定款の変更について

第5号議案 諸規定の改正について

報告事項 (1) 令和4年度分担金について

(2) 業務執行状況の報告について

その他 共同作業所、積立金取り崩し等について

監査会 開催

埼玉協内部監査

監事へ戸別訪問にて確認

社会福祉法人 埼玉県身体障害者福祉協会

令和2年度分 理事の業務執行及び財産状況(本部会計・共同作業所会計、公益事業会計、収益事業会計)について監査を実施。

1.2 賛助会員加入状況及び寄附金実績

賛助会員加入状況

1. 個人会員 A 19名

2. 個人会員 B 3名

3. 団体会員 6団体

4. その他寄附申し込み 0社

賛助会費加入状況

賛助会 ¥232,000-

寄附金 ¥ 0-

合計 ¥232,000-

令和3年度 埼玉県障がい者共同作業所事業報告（案）

1、 共同作業所の活動状況

利用者の増減について、入所者では、2名の退所があり、1名が長期入院のためでもう1名が在宅移行となり、現在入所者20名で推移している。

B型については、新しく1名の方が開始され、3名の方が退所となった。

コロナ禍による受注の多少ながらの減少は続いていながら、通常運営は行っていたが、令和4年2月中旬に、通所利用者の陽性者が発生し、感染経路は不明ながらも入所利用者1名も陽性者が出たことから、2週間近く施設閉鎖をした。その後の拡大は防げたものの作業は大幅に停止をしてしまい、各企業様にはご理解とご協力をいただき3月から通常運営にもどすことができた。停止したことで工賃の減少はあり、積立金を取り崩す等で利用者には多大な影響がないよう配慮した。

6月1日付で、訪問介護事業の高齢分野と障害分野で指定が下りて常勤3名で内、サービス提供責任者2名の配置で開始した。障害分野ではすぐに仕事の依頼があり即日稼働となった。

かねてより計画していたエアコン更新事業で、助成申請をしていた「社会福祉法人清水基金」の助成決定を受けて令和4年度5月期に実行できる運びとなった。

引き続き、訪問介護あげいんの人材確保と入所利用者の受け入れが大きな課題となっており、次年度も積極的に改善に向けて取り組む状況となっている。

2、 共同作業所運営状況詳細

- (1) 自立支援費収入の状況（別紙1－表1）
- (2) クリーニング売上収入及び工賃支給状況（別紙1－表2－1, 2－2）
- (3) 利用者の状況（別紙2－表1, 2, 3, 4, 5, 6, 7）

別紙1-表1 障がい者共同作業所の自立支援費収入状況(令和3年度)

年月	A 市町村給付費(補足給付含む)+自己負担費				
	施設入所	就労移行	就労継続B型	訪問介護	給付費計
令和3年4月	3,019,035	0	7,199,112		10,218,147
5月	3,107,069	0	6,033,629		9,140,698
6月	2,883,740	0	7,123,750	97,773	10,105,271
7月	3,020,662	0	6,568,122	173,361	9,762,145
8月	3,014,064	0	5,537,036	237,264	8,786,364
9月	2,912,665	0	6,677,052	199,368	9,789,085
10月	3,022,835	0	6,771,074	316,734	10,110,643
11月	2,879,996	0	6,515,751	440,120	9,835,867
12月	3,027,483	0	6,596,926	504,811	10,129,220
令和4年1月	3,002,190	0	6,247,923	535,358	9,785,471
2月	2,871,075	0	3,636,996	536,261	7,044,332
3月	2,998,966	0	7,192,993	539,396	10,731,355
令和3年度合計	35,759,780 -8.70%	0 0.00%	76,100,372 (-9.6%)	3,580,446	115,440,598 (-0.9%)
令和2年度合計	32,878,235 (+15.7%)	1 100.00%	82,740,756 (-3.10%)		115,618,991 (+1.6%)
和元年度合計	27,731,092 (+12.6%)	71,203 (-57%)	86,139,220 (+9.9%)		113,940,364 (+12%)
30年度合計	24,648,284 78.50%	125,123 (-90.9%)	78,448,814 (-30.8%)		103,222,220 187%
29年度合計	20,272,429 (-21.3%)	1,377,424 (-67.3%)	59,985,950 (-0.04%)	816,357,801 (-7.33%)	816,357,802 (-7.34%)

注1 「年度合計」欄の下段()内は、各年度の対前年度比(%)

別紙1 表2-1 クリーニング売上収入及び工賃支給状況(就労継続B型+就労移行)

	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	売上収入	工賃総額	平均工賃	売上収入	工賃総額	平均工賃	売上収入	工賃総額	平均工賃
4月	1,043,729	573,509	10,241	926,675	460,000	9,931	818,319	340,000	8,954
5月	1,173,489	763,012	13,625	1,409,632	970,000	19,829	1,011,279	500,000	9,985
6月	900,669	588,414	10,698	858,443	440,000	10,446	814,185	380,000	8,814
7月	7	713,500	13,212	1,124,952	520,000	11,698	831,774	400,000	9,143
8月	801,987	530,784	9,478	698,368	400,000	9,040	612,456	430,000	10,982
9月	924,496	540,077	9,650	766,695	400,000	9,365	765,411	480,000	10,477
10月	1,123,365	637,082	11,176	911,323	470,000	10,104	704,195	340,000	7,434
11月	927,151	531,926	9,171	718,634	400,000	8,721	729,530	340,000	8,637
12月	926,592	525,977	9,227	763,493	380,000	8,043	767,103	340,000	7,435
1月	1,028,693	558,630	10,345	797,116	380,000	8,125	801,082	340,000	7,399
2月	805,330	478,639	8,702	667,818	350,000	7,351	560,720	300,000	8,787
3月	1,045,891	548,178	10,963	841,222	350,000	7,401	855,036	1,070,000	21,735
合計	11,884,598	6,989,728	10,258	10,484,371	5,520,000	10,004	9,271,090	5,260,000	10,028

別紙1 表2-2 売上収入と工賃の推移(就労継続B型+就労移行)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
売上収入	13,598,830 (-10.49%)	13,387,736 (-1.55%)	12,388,392 (-7.46%)	11,471,543 (-7.5%)	11,468,787 (-0.02%)	11,884,598 (+3.6%)	10,484,371 (-11%)	9,271,090
工賃総額	7,913,414 (-8.01%)	8,253,339 (4.3%)	8,071,516 (-2.2%)	7,116,830 (-11.83%)	6,170,000 (-13.3%)	6,989,728 (+1.1%)	5,520,000 (-21%)	5,260,000
平均工賃 (月額)	14,761 (-11.98%)	14,894 (0.9%)	13,881 (-6.8%)	13,884 (0.008%)	9,871 (-28.9%)	10,540 (1.0%)	10,004 (-5%)	10,028
最高額(月)	39,254	38,499	59,172	47,582	74,374(5月)	46,202(5月)	49,937(6月)	107,000(3月)
最低額(月)	861	1,950	544	1,007	111(11月)	249(9月)	201(12月)	300,000(2月)

注 下段の()内は、各年度の対前年度比(%)

令和3年度 埼玉県障がい者共同作業所の運営状況

表1 実施事業及び定員

事業名	内 容	定 員
就労移行支援	原則2年間のうちに、所内での作業訓練や外部の機関での研修等により、一般就労に必要な力を身につけていくよう支援する。	6名 (平成24年4月から)
就労継続支援 B型	一般企業への就労が困難な方が所内で作業を行い、工賃を得られるよう支援する。また、希望する方は一般就労に向けて取組みを支援する。	50名 (平成24年4月から)
施設入所支援	何らかの理由で、地域で生活の場を確保できない方に対し夜間や休日の生活の場を提供する。対象者は、障害程度区分4以上の方(50歳以上の方は区分3以上)。	30名

表2 事業別利用者の状況

(単位：人)

		就労移行支援	就労継続支援B型	計
入所・ 通所別	施設入所支援	0	20	20
	通 所	0	35	35
男女別	男	0	44	44
	女	0	11	11
計		0	55	55

令和4年3月31日現在

表3 令和3年度各月ごとの利用者数の変化

	就労移行支援	就労継続支援B型	施設入所支援	通 所
4月	0	58	22	36
5月	0	55 (-2)	20 (-2)	34
6月	0	55	20	34
7月	0	56 (+1)	20	35
8月	0	56	20	35
9月	0	56	20	35
10月	0	56	20	35
11月	0	56	20	35
12月	0	56	20	35
1月	0	56	20	35
2月	0	56	20	35
3月	0	56	20	35
入退所計	0	(+1) (-2)	(-2)	(+1) (-2)

(+) : 新規利用開始 (-) : 退所

各月末日現在

表4 利用者の出身地域別状況

(単位：人)

市町村名	川口市	さいたま市	草加市	越谷市	和光市	三郷市	新座市	蕨市	加須市	久喜市	飯能市	秩父市	富士見市	上尾市	戸田市	寄居町	松伏町	県外	合計
入所	1	7	1	1	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	1	1	2	20
通所	2	20	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	35
合計	3	27	1	2	1	0	0	3	1	2	0	0	0	1	10	1	1	2	55

表5 利用者の年齢状況

(単位：人)

令和4年3月31日現在

年齢区分	入所者	通所者	計
20歳未満	0	0	0
20歳～30歳未満	3	11	14
30歳～40歳未満	2	1	3
40歳～50歳未満	4	13	17
50歳～60歳未満	5	7	12
60歳～65歳未満	4	1	5
65歳以上	2	2	4
計	20	35	55

○最高齢 入所 69歳(68歳) 通所 75歳(74歳)

○平均年齢 入所 51.1歳(53.3歳) 通所 41.2歳(41.7歳)

※()は前年同月の年齢

表6 利用者の障がい状況 (単位：人)

障がいの区分	入所者		通所者		計	
	人数	等級別人数	人数	等級別人数		
身 体 障 害	精神障害	0		5	2級(4) 3級(1)	5
	聴覚言語障害	1	1級(1)	0	1級(0)	1
	肢体不自由	13		11		24
	上肢	1	1級(0) 2級(0) 3級(1)	1	1級(0) 2級(1) 3級(0) 4級(0)	2
	下肢	4	2級(2) 3級(2)	1	1級(0) 3級(1)	5
	体幹	8	1級(4) 2級(4)	9	1級(3) 2級(2) 3級(3) 4級(1)	17
	重複障害	2		3		5
	身体障害	3	1級(1) 2級(0) 3級(2) 4級(0)	3	1級(2) 3級(1)	6
	知的障害	2	A(1) C(1)	3	A(2) B(0) C(1)	5
	精神障害	0		1	2級(1)	1
小計	15		25		40	
知的障害	2	B(1) A(1)	18	○A(2) A(8) B(5) C(3)	20	
計	20		35		55	

○利用者の障がい者手帳取得状況（重複障がいあり）

		入所	通所	計
身体障害者手帳	1級	7	5	12
	2級	6	4	10
	3級	1	5	6
	4級	0	0	0
	不明	0	0	0
	計	14	14	28
療育手帳	㊤	0	2	2
	A	2	10	12
	B	0	5	5
	C	1	6	7
	計	3	21	24
精神障害者保健 福祉手帳	1級	0	0	0
	2級	0	5	5
	3級	0	1	1
	計	0	6	6

令和4年3月31日現在

表7 過去5年間の利用者数の変化

		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元年 度	令和 2年度	令和 3年度
年度中 の増減	利用	6	8	10	4	11	1
	退所	7	5	2	2	5	4
年度末利用者数		48	46	56	58	57	55

※令和3年度4月1日現在